

全国で2000万人署名すすむ

池田町でも1500筆を越えて
目標2000筆まであとわずか!
目標の超過達成にむけて奮闘しましょう!



この署名運動は、「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」のよびかけで、戦争法の廃止と人間の尊厳を守る政治の実現を目的に昨年11月から全国で取り組まれているものです。

池田町でも、「町民の会」が実施主体になって昨年11月から取り組んできました。目標は、人口のほぼ2割に相当する2000筆。現在すでにその3/4に近い署名を寄せていただいています。3月までには目標を上回り、さらに前進しようと意気込んでいます。町民の皆さまのいっそうのご協力をお願いいたします。

廃止
し
か
な
い。

い
の
ち
を
奪
い、
奪
わ
れ
る
戦
争
法。

殺し殺される。

- 「戦闘地域」への派兵は、攻撃され、戦闘となる。
- 後方支援は兵隊であり、武力行使である。
- 兵隊こそ狙われる。

戦乱地域で治安維持活動。

- 自衛隊が対テロ掃討作戦に動員される可能性がある。
- 「自己防衛」から「駆け付け警護」に。

日本が国際紛争に武力介入。

- 日本を攻撃もしない国を自衛隊が攻撃すれば、報復を招きます。

「戦争法の廃止を求める2000万人統一署名」にご協力をお願いします。
 戦争させない9条を壊すな!総がかり行動実行委員会
<http://sogakari.com>

相つぐ 安倍首相の 改憲発言

あなたはどうか考える?

「いよいよ、どの条項について改正すべきかという、新たな現実的な段階に移ってきた」
 (1月21日 参議院決算委員会)

「7割の憲法学者が自衛隊について憲法違反の疑いを持っている状況をなくすべきではないか、という考え方もある」
 (2月3日 衆議院予算委員会)

「自民党の憲法改正草案がある。すでに衆院2回、参院1回、このことも掲げながら選挙を戦い、大勝を得た」「(草案では)9条についても示している。2項は変えていくと示している」
 (2月4日 衆議院予算委員会)

安倍首相は、この国会で連日のように憲法改正への意欲を示しています。その内容は、2012年に自民党が発表した改憲草案にそったもの。

改憲草案は、9条2項の廃止、国防軍の創設、「緊急事態条項」の新設などを盛り込むとともに、国民の基本的人権より「国家の利益」を優先させようとする立場に立っています。まさに権力者による国民支配のための改憲案、戦争国家づくりの改憲案なのです。

こんな安倍内閣の改憲構想、あなたは認めますか?

戦争法に反対する池田町民の会

よびかけ人

- 帯刀 益夫 (東北大学名誉教授)
- 仁科 惇 (信州大学名誉教授)
- 松澤 周三 (元全国農業協同組合連合会職員)
- 高山 暁 (「こめ太郎」経営者)
- 倉科 儀男 (スポーツ指導員)
- 寺島 正治 (池田の蝶と自然を守る会代表)

- 夏目 俊洋 (成就院住職)
- 長谷 信男 (高教組池田工業高校分会長)
- 薄井 百子 (元あづみ病院看護師)
- 有川 劭 (9条の会池田代表呼びかけ人)
- 米沢 敏夫 (大北9条の会事務局)

(順不同)

【連絡先:事務局】 牛越邦夫 (090-9243-0947) 村端浩 (090-1865-7743) 荻窪とよ子 (090-5444-1333)